

県政の動き

8月16日(月)～10月10日(日)

- 8月26日(木)
 - ★知事トップセールス 中国・上海市における「県産品」のPR
- 8月27日(金)
 - 平成22年度献血功労者表彰式
- 8月29日(日)
 - じんけんフェスタ2010
- 8月31日(火)
 - ★第17回鹿児島・香港交流会議
- 9月1日(水)
 - 帰宅困難者支援協定締結式
- 9月2日(木)～5日(日)
 - ★第12回国際食道疾患会議世界大会
- 9月2日(木)
 - 暴力追放県民大会
- 9月7日(火)
 - ★シンポジウムで知事と語る会 (屋久島)
- 9月9日(木)
 - 救急医療功労者知事表彰伝達式
- 9月10日(金)
 - 県くらし安全・安心県民大会
- 9月10日(金)
 - 障害者雇用支援・激励大会
- 9月11日(土)
 - ★H-IIAロケット18号機による準天頂衛星「みちびき」の打ち上げ
- 9月14日(火)
 - ★「Teamかごしま一直線」県外PRキャンペーン隊出発式
- 9月15日(水)
 - ★百歳以上の生きがい生活実践者訪問
- 9月22日(水)
 - 国民体育大会鹿児島県選手団結団式
- 10月8日(金)
 - ★つなぐッど！青森・鹿児島共同キャンペーン
- 10月8日(金)
 - ねんりんピック石川2010の鹿児島県選手団結団式

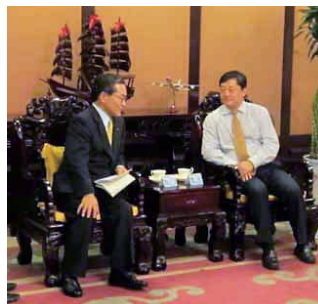
★は写真入りで紹介

8月26日(木)

知事トップセールス 中国・上海市における「県産品」のPR



このほか、中国東方航空空本社を訪問し、鹿児島・上海線の増便を要請した。



中 国・上海市の花園飯店において、伊藤知事自ら鹿児島をPRする「トップセールス」を実施した。これは、7月1日に開設した鹿児島県上海事務所(社)鹿児島県特産品協会上海駐在事務所)の開設記念レセプションに併せて実施したもので、レセプションに出席した上海市人民政府や旅行社、輸入業者など127人を対象に、鹿児島島の観光地や食材を紹介し、鹿児島島の魅力を大いにPRした。

8月31日(火)

第17回鹿児島・香港交流会議



香 港の政府機関・団体の代表者などを迎え、「第17回鹿児島・香港交流会議」が鹿児島で開催された。会議では、農畜水産物をはじめとする県産品の輸出促進を含めた経済交流や、来年3月の九州新幹線全線開業を契機とした観光交流、青少年交流などの人的交流の促進について意見交換を行い、交流プログラム6項目について合意した。

また、関連事業として、香港の経済・観光に関する情報を県内関係者に紹介するセミナーなどを実施した。



9月2日(木)～5日(日)

第12回国際食道疾患会議世界大会



新期のエピソードや鹿児島県の果たした役割を紹介したほか、豊かな自然や多彩な食など本県の魅力をPRした。



食 道がんをはじめとする食道疾患についての国際会議が、鹿児島県で開催された。食道疾患は、本県でも増加傾向にあるが、同会議には国内外の医師や研究者約800人が参加し、新しい研究成果などの発表や熱心な議論が行われるとともに、活発な交流が図られた。
オープニングセレモニーでは、伊藤知事が英語で歓迎の挨拶を行い、鹿児島県における近代医療の始まりなど明治維

9月7日(火)

シンポジウムで知事と語る会 (屋久島)

町営長峰牧場や、屋久島電工安房川第二発電所などを視察した。



町営長峰牧場を視察

世 界自然遺産の島・屋久島において、「CO₂フリーの島づくり」をテーマにしたシンポジウム形式で「知事と語る会」が開催され、約200人の住民の方々が参加した。
地球温暖化対策に取り組まれている4人のパネリストの方々からCO₂フリーの島づくりに向けた現在の取り組みや今後の取り組み・県への期待などについてご意見・ご提言をいただいた後、伊藤知事は来場された住民の方々とも意見交換を行った。
また、知事は語る会にあわせて、口蹄疫の感染リスクを避けるため屋久島に避難していた県有種雄牛の受け入れ先である町営長峰牧場や、屋久島電工安房川第二発電所などを視察した。



「知事と語る会」の様子

9月11日(土)

H-IIA ロケット18号機による準天頂衛星「みちびき」の打ち上げ



三 菱重工業と宇宙航空研究開発機構は、9月11日午後8時17分、種子島の種子島宇宙センターから、準天頂衛星初号機「みちびき」を搭載したH-IIAロケット18号機を打ち上げた。
9月27日には最終の軌道制御が行われ、同衛星が準天頂軌道(衛星が日本上空に長時間留まることのできるようにした軌道)に投入されたことが確認できた。今後、「みちびき」を用いて、GPS補完・補強に関する技術実証・利用実証が行われる予定である。
種子島宇宙センターでは、今年度冬期に、H-IIBロケット2号機による宇宙ステーション補給機(HTV)の打ち上げも予定されている。

9月14日(火)

「Teamかごしま一直線」 県外PRキャンペーン隊出発式



半 年後に迫った九州新幹線全線開業のPRと県外観光客誘致に取り組むため、県内各地の観光親善大使、全国都市緑化フェアのフラワーエンジェルやマスコットキャラクター「ぐりぶー」、ハンヤ隊などから編成されたPRキャンペーン隊「Teamかごしま一直線」の出発式を県庁で行った。

式では、伊藤知事からの激励の言葉を受け、河井達志隊長が県外での積極的なPRを誓い、大勢の県民の見送りの中、7日間の中国・北部九州巡回キャンペーン(広島市、北九州市、福岡市)に出発した。



9月15日(水)

百歳以上の生きがい生活実践者訪問



9 月15日の老人の日、高齢者の生きがいがいづくりなどの推進に関する県民の意識高揚を目的に、「生きがい生活実践者」として、鹿児島市在住の神野一雄さん(100歳)を伊藤知事が訪問した。

一雄さんは、毎日、ビル3階の自宅まで階段を上り下りするほか、60年以上の料理人歴を生かし、家族のために卵焼きなどを作っている。また、妻ハツさん(96歳)との夫婦仲も良く、朝一緒に散歩し、夜は妻の足をマッサージするほか、デイケアも一緒に行っている。

神野さん夫妻は「私たちも元気に過ごしているので、知事さんも頑張ってください」とお礼を述べ、知事と懇談した。



10月8日(金)

つなグッド！ 青森・鹿児島共同キャンペーン

本 県と青森県は、新幹線「さくら」の発着駅となる大阪市において、「つなグッド！青森・鹿児島共同キャンペーン」を実施した。本県の岡積副知事と青森県の三村知事が、旅行会社やマスコミなど約170人の招待者に対し、それぞれの県のPRを行うとともに、両県の食材を活用したランチミーティングなどを実施した。

また、堺市のイオンモール堺北花田プラウでは、7日(木)から11日(月)の5日間、「青森・鹿児島合同フェア」が開催され、さつまあげや安納芋などの特産品販売、奄美島唄などの郷土芸能披露、PRキャラバン隊による九州新幹線全線開業のPRを行い、連日多くのお客さまでにぎわった。



共同キャンペーンの様子



合同フェアの様子